

ISSN 2435-2268

令和6年度

宮崎文化振興協会研究報告書

公益財団法人 宮崎文化振興協会

ごあいさつ

本研究は、「学術及び科学技術、文化及び芸術の振興を図り、豊かな人間性と創造性を備えた人材の育成と文化の香り豊かなまちづくりに寄与すること」を目的に、平成24年度「公益財団法人宮崎文化振興協会研究事業」としてスタートし13年目を迎えました。

本年度は「経営部門」、「歴史・文化部門」、「自然科学部門」、「施設管理部門」の研究部門に6つのテーマの研究報告が提出されており、その成果を広く知っていただきたく報告書としてまとめたところであります。

それぞれの研究は、各職員が日常の業務において気が付いた疑問や問題点・課題にしっかりと正対し、その対応策や改善策を深く研究したものであります。その研究成果は、直ちに業務改善が図れるものや、時間をかけて改善していくもの、更に研究を深化させるものなど様々ですが、すべてが宮崎文化振興協会の理念を具現化させ、協会運営に有益な内容となっております。

特に本年度は、魅力ある施設運営をしていくために、動植物などの展示資料の魅力を更に高めるための継続的な研究を進めていくものや、インクルーシブデザインを視点に現在の対応の在り方の改善を図るもの、また、市の貴重な歴史資料を翻刻し、当時の時代の様子が読み取れるものなど、ユニークな研究が多く見られました。ただ、どの研究も各館の課題をしっかりとらえ、来館者の皆様の満足を高めようとする姿勢には変わりがありませんでした。

今回研究に取り組んでくれた職員一人一人の業務に対する思いの積み重なりが、周りの職員の更なる意識向上と、ひいては来館していただくお客様の満足へ繋がって行くよう期待しているところであります。

是非、本報告書をご一読いただき、ご意見やご感想をいただければ幸いです。最後に、今回、日常業務で大変忙しい中、研究に取り組んでいただいた職員の皆さんに敬意を表しますとともに、ご協力いただいた関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

令和7年3月吉日

公益財団法人 宮崎文化振興協会
理事長 西田 幸一郎

目 次

1. 研究論文

経営部門

- 《宮崎科学技術館》
インクルーシブデザインに関する調査・研究 . . . 1

歴史・文化部門

- 《宮崎市生目の杜遊古館》
宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館寄託史料「二見家文書」の
翻刻について . . . 7

自然科学部門

- 《大淀川学習館》
水生生物における生体管理システムの構築について
～メダカの繁殖サイクル確立を目指して～ . . . 12

- 《大淀川学習館》
“推し”チョウの安定した飼育展示への挑戦 . . . 18

施設管理部門

- 《協会事務局》
「里山の楽校」「杉の家」の利用促進
～地球科学分野及び歴史文化に関する展示物の整備を通じて～ . . . 24

- 《大淀川学習館》
来館者が植物への興味関心を高めるエントランスアプローチづくり
～植物の展示方法の工夫を通じて～ . . . 28

2. 審査員講評	．．． 3 2
3. 先行研究一覽	．．． 3 7

1. 研究論文

